

## 2 事業計画の概要

◆ 当社の事業目的は以下のとおりです。

- 1 産業廃棄物の収集、運搬業
- 2 貨物自動車による小荷物、建設、建築材料の運送業
- 3 不動産の売買、賃貸、仲介、斡旋、及び管理業
- 4 総合住宅コンサルタント
- 5 古物・古道具並びに古美術品の収集斡旋・買受・販売業
- 6 有機質食品たる米・麦・大豆・野菜等の廃棄物及び鶏肉・牛肉・馬肉等畜肉類の廃棄物を有効利用のため再生加工し、家畜等の有機質飼料及び営農・園芸用の有機質肥料の各製造、販売業
- 7 損害保険代理業
- 8 上記各号に付帯する一切の業務

◆ 当社の主な環境方針は以下のとおりです。

- 1 廃棄物処理において環境負荷の軽減を第一に考え、リサイクル率向上に最大限努めます。
- 2 事業活動における環境影響を随時把握し、環境マネジメントシステムの継続的改善、汚染の防止に努めます。
- 3 以下の項目については優先的に活動し、環境目的・目標を設定し、定期に見直しを行います。
  - ① 燃料・電気等の資源エネルギーの有効活用に努め、使用量の抑制を図ります。
  - ② リサイクル化・リユース化を推進し、廃棄物の発生を抑制します。
  - ③ 車両等の管理を徹底し、排ガスの発生を抑制します
- 4 環境関連法規制及び当社が同意するその他の要求事項を厳守し、社内環境整備に努め、業界の環境リーダーを目指します。
- 5 環境企業として社会的責任を果たすため、環境教育の場として一般公開・見学会等を積極的に推進します。

◆ 産業廃棄物の種類ごとの運搬計画量（t/月）

種 類	予定運搬量
金属くず	30
廃プラスチック類	300
ガラスくず等	30
紙くず	10
繊維くず	5
木くず	30
がれき類	20
ゴムくず	1
燃えがら	1
ばいじん	0.1
鉱さい	1
汚泥	5
廃油	2
廃酸	1
廃アルカリ	1
動植物性残さ	1

◆ 産業廃棄物の種類ごとの処分計画量（t／月）

種 類	予定処分量
金属くず	100
廃プラスチック類	300
ガラスくず等	100
紙くず	10
繊維くず	5
木くず	250
がれき類	100

◆ 環境保全措置の概要

- ・ 収集運搬業務においては、固形物については落下飛散の防止のために、積載後ロープ等で固定、又はシートで覆います。また、泥状物や液物については専用の運搬容器に収納し、積載後はロープ等で固定します。  
道路交通法を遵守し、騒音・振動の発生防止に努めるとともに、付近住民の方の迷惑にならないように、搬入時間等に配慮します。
- ・ 積替保管業務においては、積替保管基準を遵守し、規定された場所で保管上限の範囲内で適正に保管します。  
保管施設から汚水が流出するおそれはありませんが、万が一に備え、監視体制を整備します。
- ・ 中間処理業務においては、騒音規制法及び振動規制法の規制基準値を遵守し、騒音や振動で周辺的生活環境に影響を与えないよう、施設の配置及び作業時間を調整します。  
中間処理工程から汚濁水が流出するおそれはありませんが、水質汚濁に係る監視体制を整備し、万が一、汚濁水が流出した場合は、直ちに回収作業を行います。